

LAN用モジュラーコンセント(CAT6A対応・埋込型) : NDG8098

工事店様へ

施工前に必ずこの施工説明書をお読みください。

施工終了後は、この施工説明書を施主様にお渡しください。

■安全上のご注意

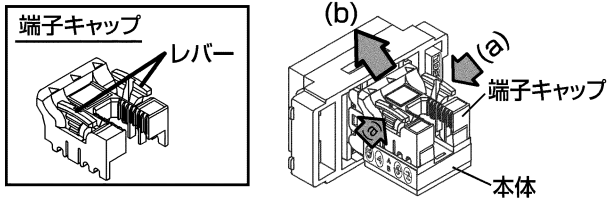
⚠ 注意

- 結線は市販の110ブロック専用圧着工具をご使用ください。付属端子キャップでの結線はできません。
- 10GBASE-T 伝送の配線は電力配線と15cm以上の離間距離を設けてください。伝送不良が発生する原因になります。
- 同一のケーブルリングシステムにT568AとT568Bのピン配列を混在しないでください。
- 8極8心以外のモジュラプラグを差し込まないでください。モジュラジャックのコンタクトばねを变形させる恐れがあります。

■結線方法

① 端子キャップを本体からはずす

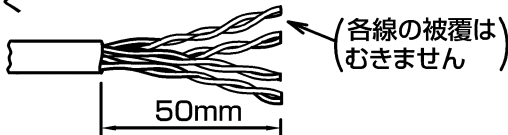
- (a) 付属端子キャップの左右のレバーを内側に押す。
- (b) 左右のレバーを押しながら上方にはずす。



② ケーブルの外被をむき、撚りをもどす

適用電線：AWG22～24(φ0.65mm～φ0.5mm)の単線およびより線の『CAT6A対応UTPケーブル/STPケーブル』

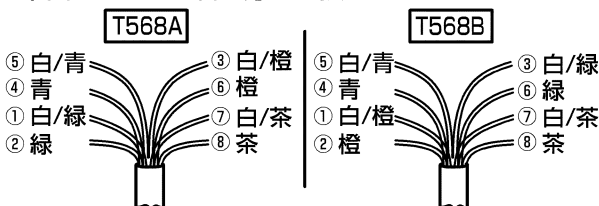
(a) 外被をむく



- ※電線を傷つけないように外被をむいてください。
- ※ケーブルの内部にセパレータ(十字介在)がある場合は、ニッパー等を使って切ってください。

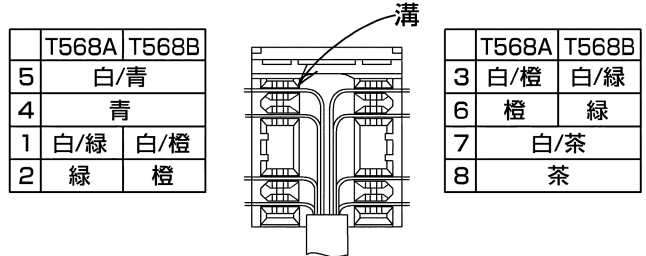
(b) 撚りをもどす

下図のように左右に分けて撚りをもどしてください。



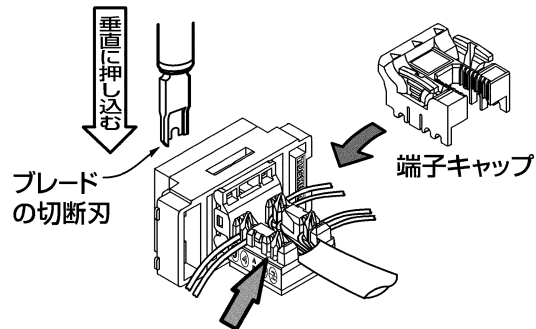
※外被の中まで撚りをもどすと伝送不良の原因になりますので撚りをもどしすぎた場合は、撚りを加えてください。

③ 電線を本体側面の色表示に合わせて溝にはさみ込む



※ケーブル外被の根元から溝までの配線長を20mm以下にしてください。

④ 110ブロック専用圧着工具(市販)で圧着する。



●できるだけ根元部分でカットしてください。

1) 切断刃付き圧着工具を使用する場合

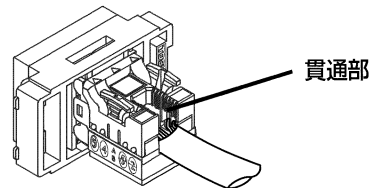
ブレードの切断刃を外側にして結線してください。押し込むと同時に、余った電線をカットします。

2) 切断刃なし圧着工具を使用する場合

結線後余った電線をできるだけ根元からニッパー等でカットしてください。

⑤ 端子キャップの裏面側から最後までしっかりと押し込む。

●端子キャップには方向性があります。(貫通部がケーブル側)



再結線する場合

●左右のレバーを内側に押しながら、端子キャップをはずしてください。

- ⚠ 注意 ●結線が不十分な場合接触不良の原因となります。
- 結線後は必ず端子キャップを装着してください。

この施工説明書は お読みになったあとも必ず保管してください。

日本国内専用
Use only in Japan